

施策マネジメントシート（令和 6 年度目標達成度評価）

第2次 総合計画 体系	政策 No.	4	政策名	みんなが健やかで 生きがいを感じるまち
	施策 No.	2	施策名	生涯学習・生涯スポーツの充実
施策主管課	生涯学習課		施策関係課名	文化課・総合戦略課・国民スポーツ大会推進課

1 施策の目的（①対象③意図）と指標（②対象指標④成果指標）等の推移

①対象 (この施策は、誰、何を対象としているのか)		③意図 (この施策によって対象をどう変えるのか)						
市民		<ul style="list-style-type: none"> 目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯学習及び生涯スポーツに取り組む 学習成果を生かし、伝える 						
④成果指標 (意図の達成度を表す指標)		単位	数値区分	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	成果指標の達成状況及び要因
1	目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯学習に取り組んでいる市民の割合	%	目標値	36.0	38.0	40.0	42.0	1) 未達成。目標未達となったが、生涯学習に取り組んでいる市民の割合はコロナ禍前と同程度に回復したものと考える。今後取り組みたいと回答した割合が同程度あり、また、その取組内容が趣味的なもの、家庭生活に役立つ技術が多いことから、ニーズを捉えた講座や教室の開催及び情報発信が不足しているためと推測する。 2) 未達成。目標未達ではあるが、近年では最も高い結果となった。気候変動が、「生涯を通じて」「いつでも（一年中）、どこでも」スポーツに取り組める環境に一番影響を及ぼしているものと推測する。 3) 未達成。幼稚園や小学校等への訪問はできているが、高齢者施設、福祉施設等への訪問が依然として制限されており、また、活動団体等の会員の高齢化等による減少、団体自体の活動休止・廃止により低下したものと推測する。
			実績値	31.2	34.3	33.4	0.0	
			達成率	86.7%	90.3%	83.5%		
2	目的を持って、継続して自発的、自主的に生涯スポーツに取り組んでいる市民の割合	%	目標値	33.0	42.0	47.0	50.0	
			実績値	30.6	28.5	34.4	0.0	
			達成率	92.7%	67.9%	73.2%		
3	文化人財バンクの派遣件数	件	目標値	200	300	350	400	
			実績値	152	366	269	0	
			達成率	76.0%	122.0%	76.9%		
4			目標値					
			実績値					
			達成率					
5			目標値					
			実績値					
			達成率					

2 施策（基本事業）の振り返り

基本事業	(施策の目標達成に向けて、どのように取り組んだか。)
生涯学習・生涯スポーツ環境の充実	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年3月改定「生涯学習推進計画」に基づき、市民が自発的に学習・スポーツ活動を行う機会を提供するため、公民館講座や高齢者学級等を開催した。 市民が安全に安心して活動できる拠点となる施設の整備（修繕、改修等）を適宜実施した。 SAGA2024国スポ・全障スポの開催、運営支援のため、スポーツ教室等主催事業を縮小、休止した。 ブラックモンブランフットボールセンターで、年齢や性別を問わず、気軽にスポーツ・運動に触れるきっかけづくりとして、スポーツレクリエーション大会を開催した。 WEB申し込みを各イベント等で展開し、参加者の増加を図った。
自主的な取り組みの推進	<ul style="list-style-type: none"> 日頃の学習、活動の成果を市民へ還元するため、市報・HPへの掲載ほか学校・幼稚園等へ訪問し、文化連盟が設ける講師等派遣制度である「文化人財バンク」の周知活動を支援した。 令和4年10月改定「少年少女スポーツ活動の指針」に沿って、指導者や保護者へ適宜情報共有を行った。

3 施策の課題（基本計画で掲げた施策の「現況と課題」、成果指標の達成状況を踏まえて、次年度以降に向けた施策の課題）

<ul style="list-style-type: none"> コロナを契機とした生活様式や意識の変化、活動意欲低下への対策を含め、社会情勢やニーズを的確に応える取組の展開が必要である。 SAGA2024国スポ全障スポを機に、市民のスポーツに対する気運が高まっているため、県内のトップチーム（プロチーム）やトップアスリートと連携し、スポーツ教室や体験教室を充実させることで、競技人口の拡大や競技力の向上を図る必要がある。 「する」「みる」「ささえる」の立場でスポーツに関わるきっかけづくりとして「小城市スポーツレクリエーション大会」の情報発信、内容の工夫改善を図る必要がある。 生涯学習・生涯スポーツの自主的な取組の成果を地域社会の活性化につなげていくため、文化連盟やスポーツ協会等と連携し、文化人財バンクやスポーツ教室、各種大会等への支援に努めていくとともに、新たな人材の確保、育成を行う必要がある。
--

4 今後の取り組み（課題解決に向けた今後の取り組みの方向性・内容等）

<ul style="list-style-type: none"> 各種イベントや講座等の情報については、チラシ等の紙面での広報に加え、SNSやWEB等を活用し、幅広い世代の方に伝わる情報発信を行っていくとともに、講座や教室に参加された方の生の声を聞きながら、更なる魅力ある取組につなげていく。 平成28年3月策定「小城市スポーツ推進計画」の計画期間が令和7年度末までのため、市民アンケートの結果や国・県の最新の計画、動向を踏まえ、「スポーツ」の価値を最大限に活かす取組を網羅した計画改定を行う。 ブラックモンブランフットボールセンター及び周辺施設を通して、市民がスポーツ・運動を通して健康づくりにつながるよう横断的な連携を図り、波及効果や交流人口、関係人口の増加による地域の活性化につなげていく。 文化人財バンク制度や市スポーツ協会主催事業等を引き続き支援するとともに、組織の人材確保、育成に努めていく。
--